

## 第 29 回兵庫県医療審議会地域医療対策部会 議事概要

- 日 時： 令和4年8月19日(金) 13:30～14:40
- 場 所： 兵庫県医師会館6-1会議室
- 出席委員：

大村 武久	(兵庫県病院協会長)
岡林 孝直	(兵庫県医師会副会長)
國廣 晴美	(兵庫県助産師会長)
太城 力良	(兵庫医科大学理事長)
都倉 達殊	(兵庫県市長会・高砂市長)
友藤 富士子	(兵庫県連合婦人会長)
西 昂	(兵庫県民間病院協会長)
福田 庸二	(兵庫県国民健康保険団体連合会専務理事)
眞庭 謙昌	(神戸大学医学部附属病院長)
秋田 穂束	(兵庫県立丹波医療センター名誉院長)
飯島 一誠	(兵庫県立こども病院長)
鷺見 宏	(兵庫県保健所長会長)
平田 健一	(神戸大学医学部附属地域医療活性化センター長)

### ● 議 事

#### (1) 副部会長の選出について

##### 【結論】

岡林委員（兵庫県医師会副会長）を当部会副部会長に選出。

#### (2) 地域医療支援病院の承認について【資料1】

##### 【論点】

川西市立総合医療センターの地域医療支援病院の指定について

##### 【結論】

事務局案について承認。地域医療支援病院の指定の手続きを進める。

#### (3) 医師派遣等推進事業について【資料2】

##### 【論点】

令和4年度の医師派遣事業計画案について

##### 【主な意見】

- ・今後、医師の働き方改革による労働時間の上限規制により、大学から医師を派遣できなくなる可能性が出てくることが考えられる。影響を防ぐためにも、大学病院からの医師派遣に対する何らかの補助について検討をしてほしい。

- ・この事業ができたのが平成 26 年であり、この 10 年で医師派遣の実態も変わってきている。今後、医師の働き方改革による影響も絡めて、実態にあった事業を検討してほしい。

#### 【結論】

- ・令和 4 年度の医師派遣事業計画案について承認。
- ・今後、医師の働き方改革と医師派遣の実態を踏まえた、大学病院への支援のあり方について検討を行う。

### （４）令和 5 年度地域枠について【資料 3】

#### 【論点】

- ・令和 5 年度に向けた地域枠の方針案について
- ・医学生、医師のキャリア支援・面談を行うため、キャリアコーディネーターを配置

#### 【主な意見】

- ・キャリアコーディネーターについては、県と養成医の橋渡しの役割を担い、かつ地域医療を守るという、バランスの取れるキャリアパスを目指していく。

#### 【結論】

- ・事務局の方針案について承認。

## ● 報 告

### （１）外来機能報告について【資料 4】

#### 【論点】

- ・医療機関が外来医療の実施状況を都道府県に報告し、外来機能を明確化させる。
- ・紹介受診重点医療機関となる意向を確認後、地域の協議の場において意見聴取の上、都道府県が紹介重点医療機関の公表を行う。

#### 【主な意見】

- ・医療機関に対しては 9 月から外来医療に関する調査が行われるとのことで、医療機関もこの制度については判断に迷うところが出てくると思われる。県から医療機関に対して本制度に関する概要やメリットについて説明を行っていくべき。

### （２）医師確保に関する会議体における協議について【資料 5】

#### 【論点】

- ・ 7 月に実施した臨床研修・専門研修等に関する協議会についての報告
- ・ 8 月に実施した県養成医師派遣調整会議についての報告